

「意見を述べる」 上級クラスでの取組み

- I 学習環境
- II 学習者と授業の構成
- III 学習目標
- IV 進め方
- V 使用教材
- VI 課題

宮本玲子

2021.09.10

I .学習環境

- オンライン
- Zoom
- GoogleClassRoom
- Gsuite for Education

- 教室
- 対面とオンライン
- 印刷教材と
GoogleClassRoom

学生：各自のPC,タブレット,スマホとネット環境

学校としてはPC,タブレットを推奨

教師：各自のPC,ネット環境

Ⅱ.学習者と授業の構成

- 7,8名～13,14名 最大15名
 この授業のクラスは6名
- 日本語能力試験N2取得レベル
- 日本での進学希望者なし
- アジア中心に多国籍
 この授業ではほぼ漢字圏の学生
 （レベルが上がるにつれ非漢字圏の学生は減る傾向）
- 課のテーマ「日本の教育」中の1コマ

Ⅲ.学習目的

1主目的 意見を述べる

2読解

- ・速読-制限時間

(精読-事前配布)

3文章を書く

主目的 読解

- ・意見を述べる

- ・書く

主目的 聴解

- ・意見を述べる

- ・書く

V.進め方

- 授業時間1コマ45分
- 対面授業、オンライン授業とも基本的には同じ
- 速読：制限時間5分
(精読：課題として予習しておく)
- 内容理解の確認-教師が質問し学生が答える：7～8分
- 国籍で2グループに分けて意見交換：15～20分
- 全体で意見を共有（口頭）：7～8分
- 自分の意見をまとめて書く

IV.教材

- 学生のレベルと目的に応じてニュースなどから作成
- 読解教材はClassRoomに閲覧で配布
- 意見交換の指示と自分の意見を書くDocumentは
コピーを各自に配布する
- 同じファイルを編集して協働で進める場合もあり

「中学校に行く気はありませーん！」

元小学生YouTuber・ゆたぼんが不登校を宣言(せんげん)

JCST ニュース 4/9(金) 16:32配信

【実際の動画】ゆたぼんさん「ブレずにまっすぐに突き進んでいくで！」>

「少年革命家(かくめいか)」を名乗るYouTuber・ゆたぼんさん(12)が、中学への“登校拒否(とうこうきよひ)”を表明(ひょうめい)している。

■死ぬこと以外かすり傷や！

①小学生YouTuberとして活動してきたゆたぼんさん。今年から中学1年となるが、2021年4月7日の動画で「でも俺(おれ)は中学校に行く気はありませーん！」と高らかに宣言(せんげん)した。小学校時代は、同級生が意思を持たない「ロボット」に見えるなどの理由で、気が向いたときに通学する「自由登校」を選んできた。

②中学では一切(いっさい)登校する意思がなく、学生服も買っていないという。「そんなん買ってくるくらいならもっと楽しいことに使ったほうがええやん！って俺は思ってる」と持論(じろん)を述べ、「だいたいなんで学校が決めた制服しかアカンねん！」と、制服指導に異議(いぎ)も唱(とな)えている。

③ゆたぼんさんは「中学校には行かへんけど、これからもいろんな人に会っていろんなことを学んで、いろんなことに挑戦していこうと思ってる！俺は自分だけの道に進んでこれからもブレずにまっすぐに突き進んでいくで！人の行く裏(うら)に道あり花の山。挑戦して失敗しても死ぬこと以外かすり傷や！」と今後(にんご)の決意を語っている。

「中学校に行く気はありませーん！」

元小学生YouTuber・ゆたぼんが不登校を宣言

【話しましょう】

①あなたの国の中学校に制服がありますか。中学生は制服を着なければなりませんか。着たくない学生はどうしますか。

②日本では小学校と中学校は義務教育（ぎむきょういく）です。学校へ行きたくなければ、行かなくてもいいと思いますか。その場合、勉強はどうすればいいと思いますか。

VI.課題

- オンライン授業での問題
 - 機材(マイク),ネット環境
 - 同時発話(あいづち),タイミングが難しい
- 教材や学習効果を検討するのが難しい
 - 教師間で「ちょっと話す」ことができない
- 新しいアプリ等の検証が難しい